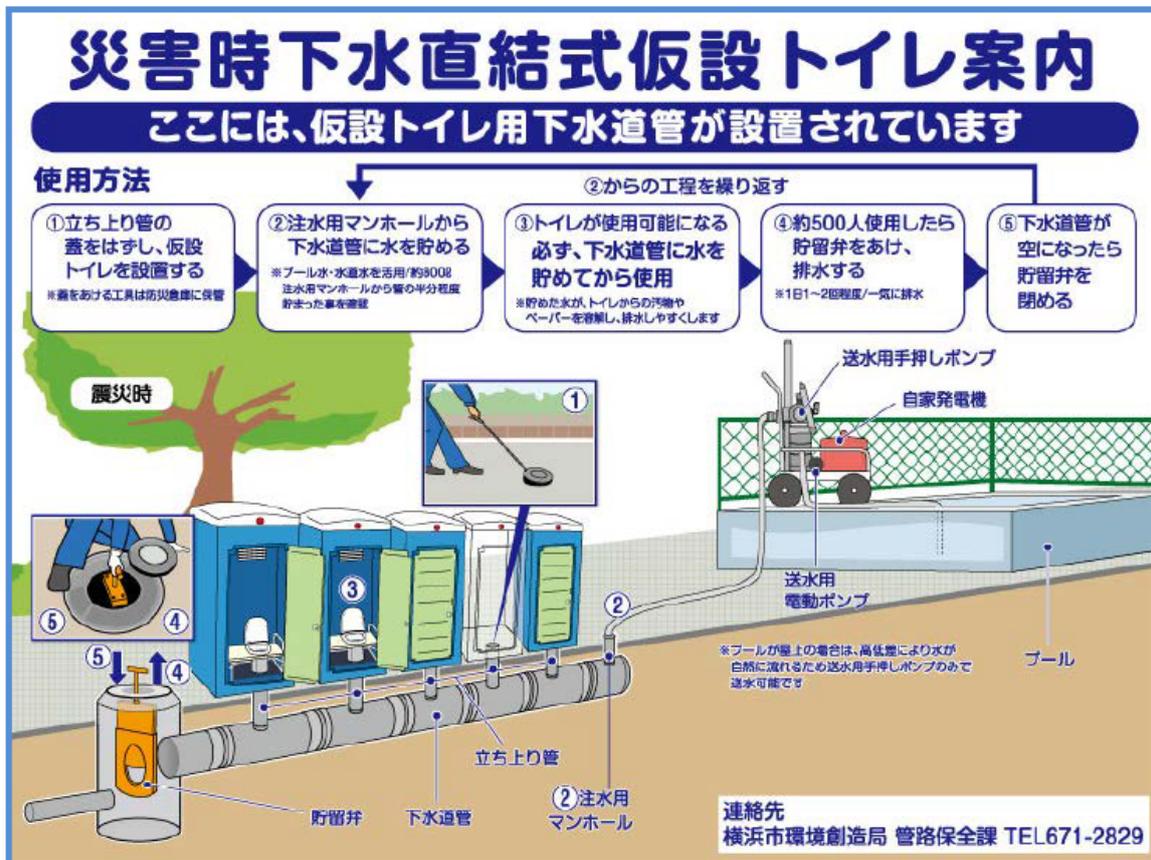


# 仮設トイレ



地震の影響で水洗トイレが使用不能となった場合でも、地域防災拠点などにおいて衛生的に使用できる仮設トイレです。

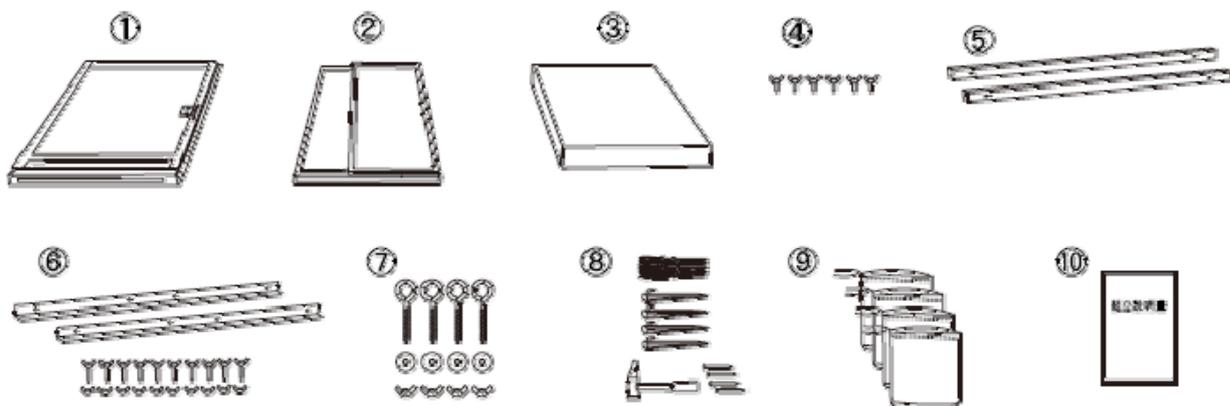
## 下水直結式仮設トイレ

### 災害用ハマッコトイレ（洋式）

### 株式会社 総合サービス製

総重量	通常型	：約 38kg
	車椅子対応型	：約 44kg
配水方法	下水道直結	

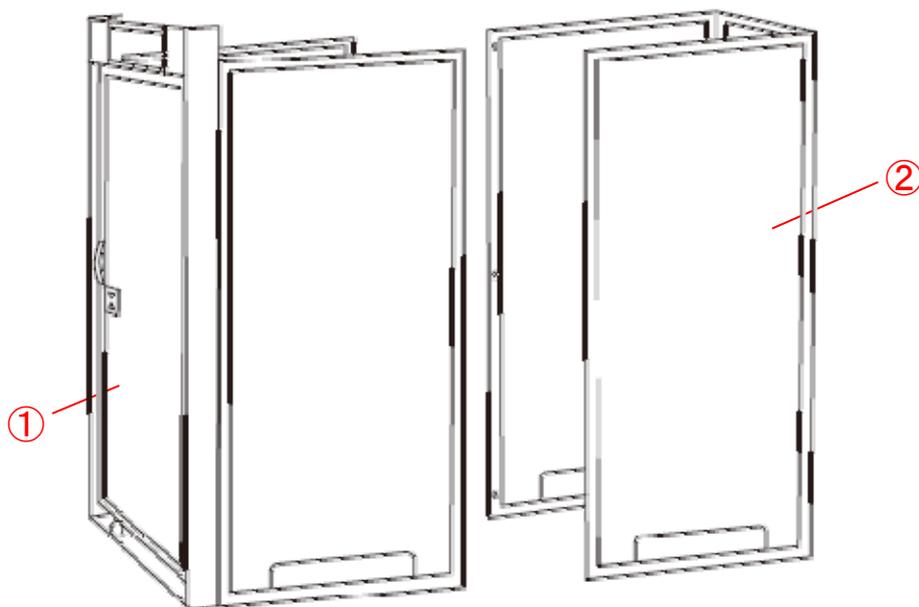
# 1 部品名称



番号	部品名称	数量
①	前部壁パネル	1
②	後部壁パネル	1
③	屋根	1
④	本体ジョイント用蝶ネジ	6
⑤	Cチャンネル（上部側面用）	2
⑥	L字アングル（下部側面・アンカー用） 蝶ボルト・蝶ナット	2 8
⑦	屋根用止め金具 丸カンボルト・ワッシャ・蝶ナット	4
⑧	付属品（ペグ 4、ロープ 4、ハンマー1、コンクリート釘 4）	1
⑨	土のう袋	4
⑩	組立説明書	1

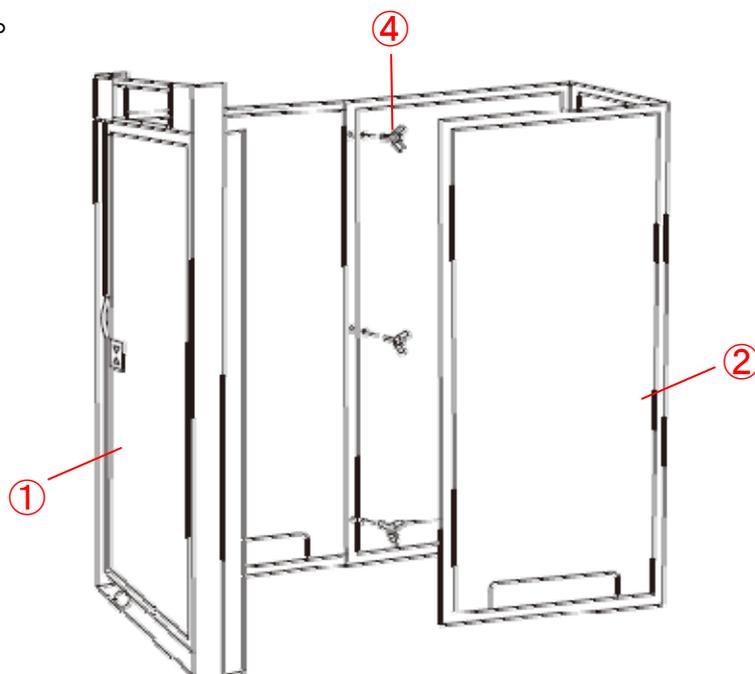
## 2 組み立て ~ 上屋 ~

- 手順 1** ①前部壁パネルを立て側面を開きます。続いて、②後部壁パネルも同様に①前部壁パネルの側面のパネルに合うように立ててください。

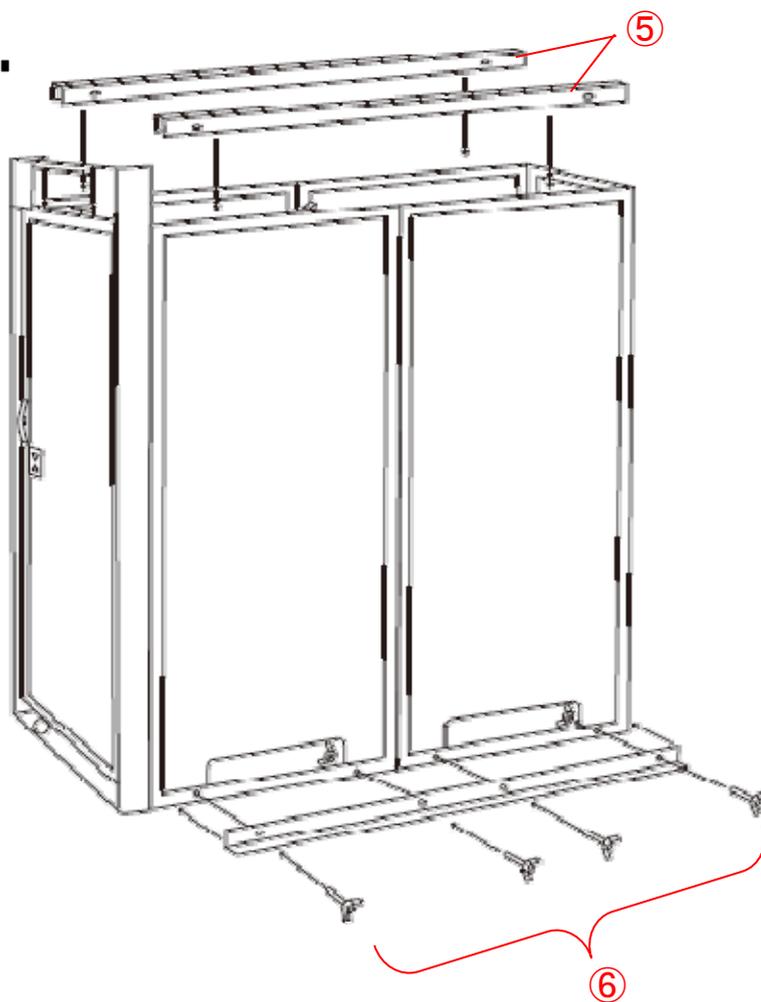


※ パネルの各コーナーは蝶番でジョイントしています。

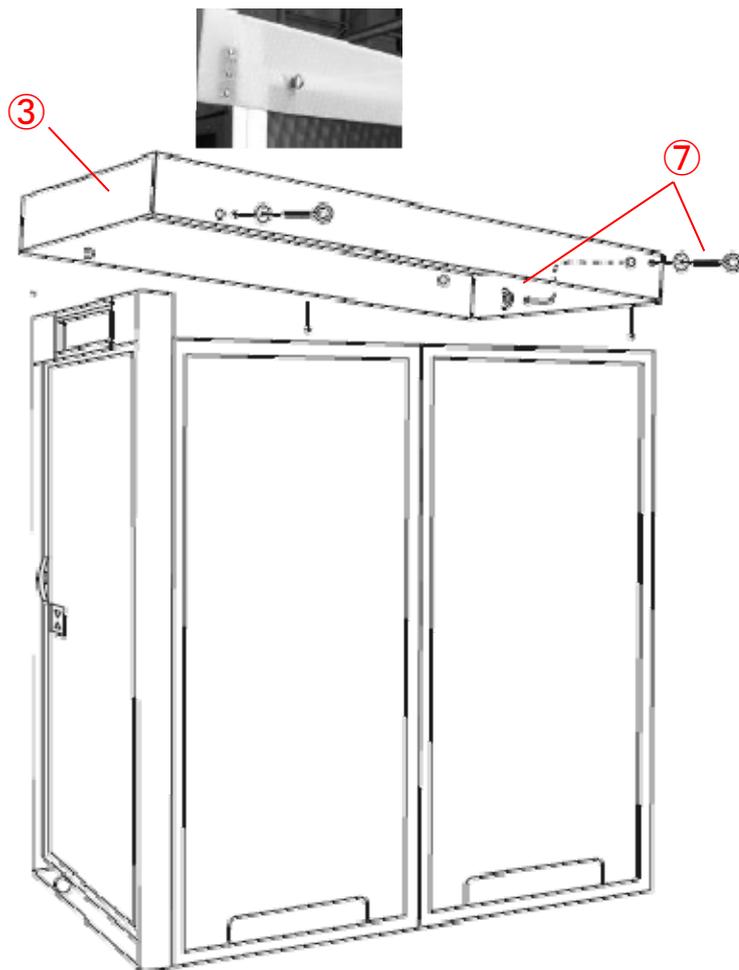
- 手順 2** ①前部壁パネル・②後部壁パネルの側面中央のジョイント部分を合わせ、ネジ穴3ヶ所を④本体ジョイント用蝶ネジで止めます。



**手順 3** ⑤ Cチャンネルを本体シールと同色になるように上部側面にはめ込みます。下部側面は⑥ L字のアンクルを外側より蝶ボルト・蝶ナットで止めます。



- 手順 4** ③屋根を上からかぶせ、⑦丸カンボルトで③屋根側面の差込み穴から建屋上部のCチャンネルの差込み穴を通し、内側より蝶ナットで止めます。(この時、ワッシャーを丸カンボルトに通したまま屋根外側より通します。)

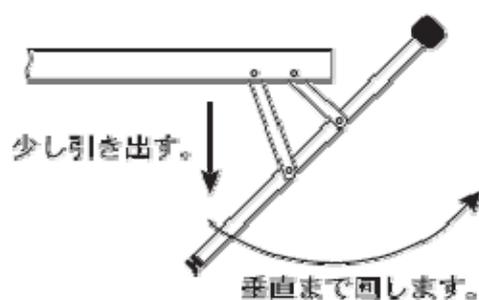
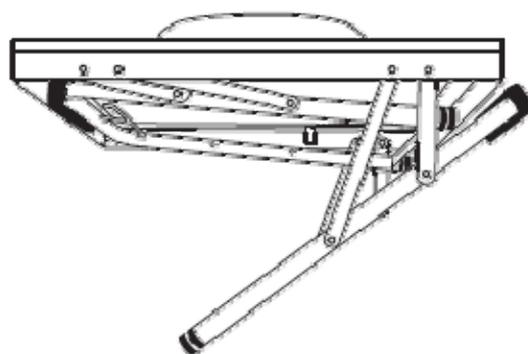


### 3 組み立て ～ 台座 ～

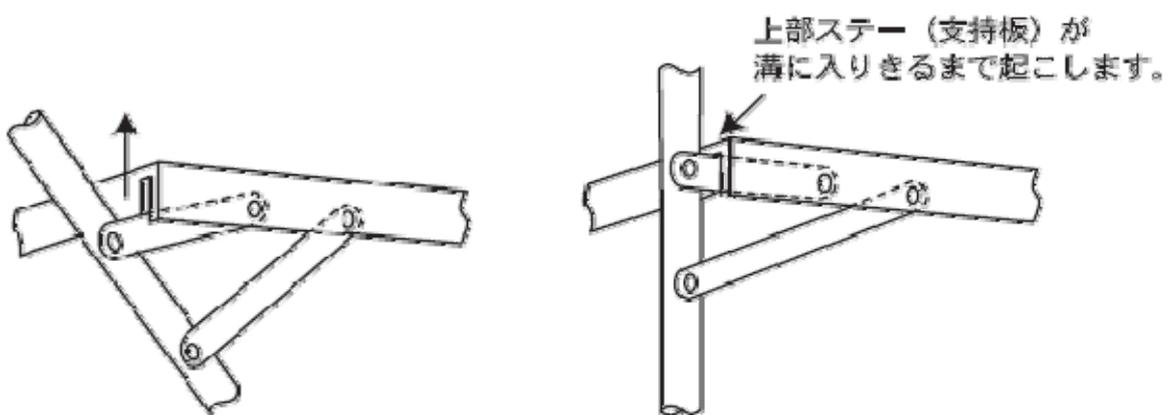
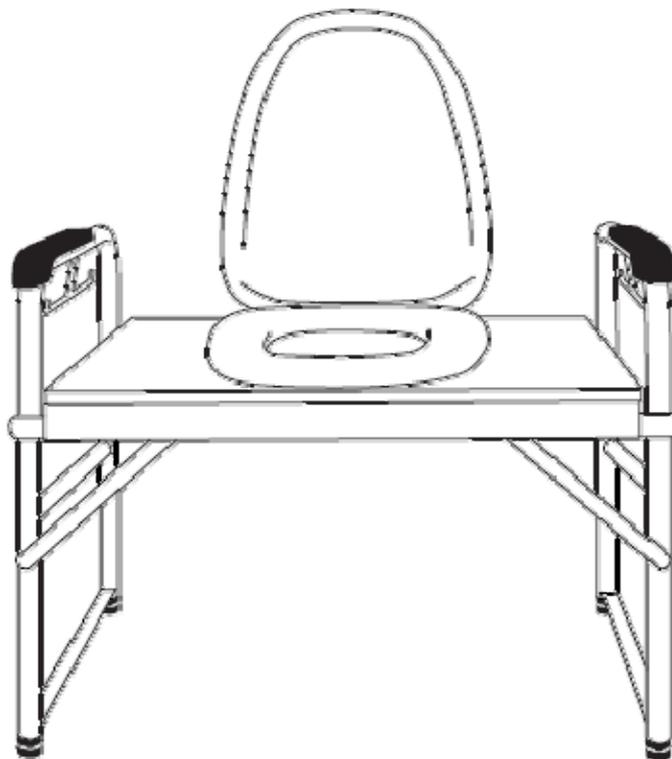
**手順 1** 最初に台座後部にある左右の固定ネジを回らなくなるまでゆるめてください。



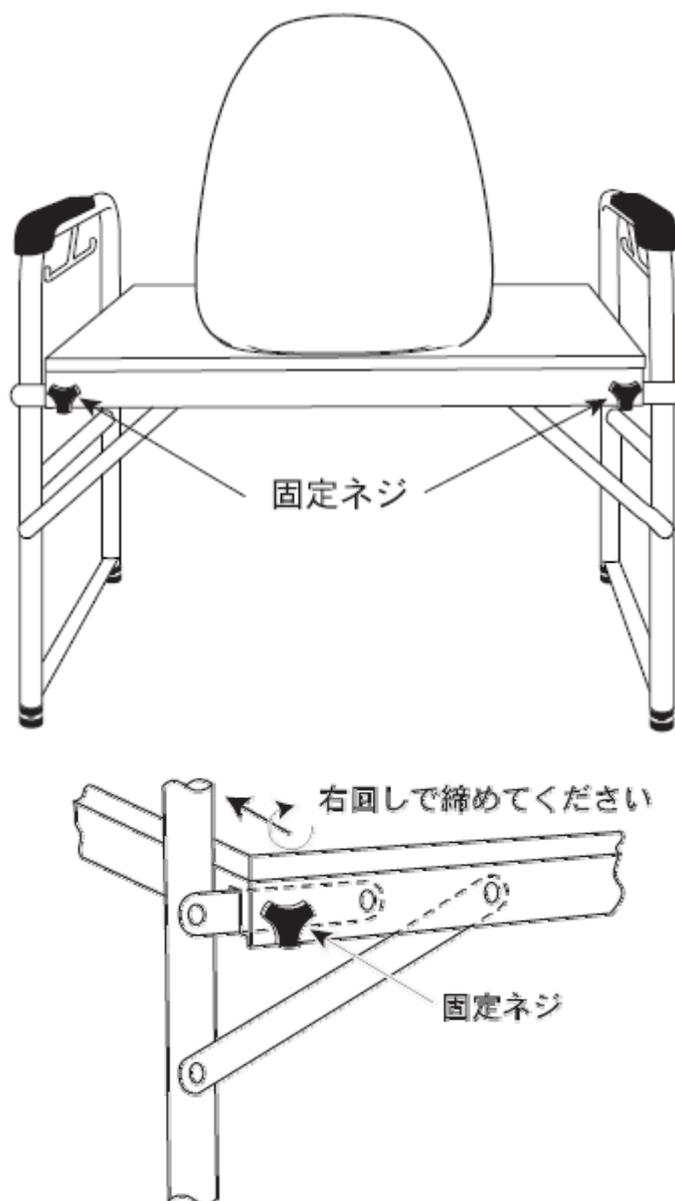
**手順 2** 左右の脚部を広げます。このとき、脚全体を少し引き出し、外側にひっぱるようになりますと、スムーズに開きます。



**手順 3** 脚上部のステー（支持板）が台座枠の溝に完全に入るまで開きます。

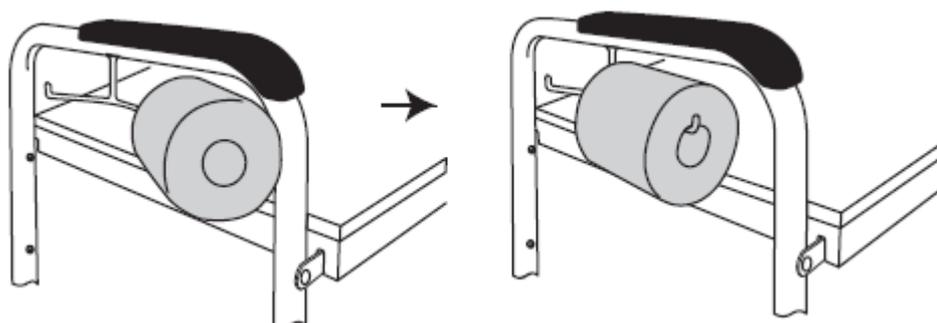


**手順4** 台座後部にある左右の固定ネジを締めこんで、脚部を確実に固定します。



**ロールペーパーの取付け方**

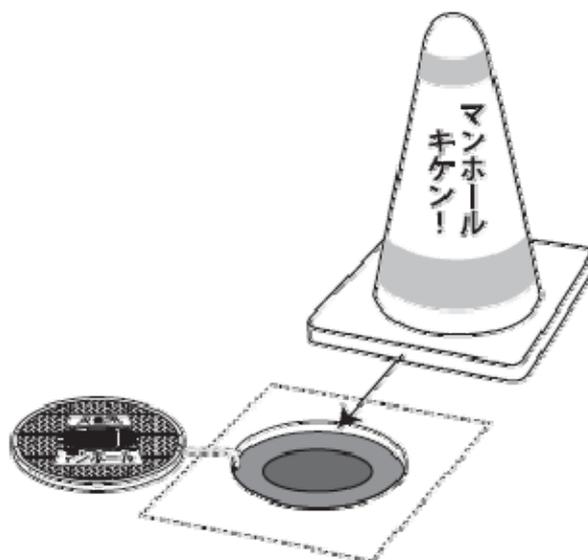
手すりパイプの外側・内側から図のように差し込みます。左右に4ロール取付けできます



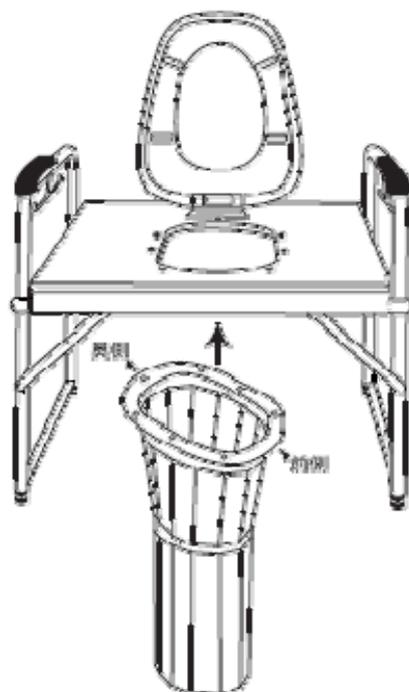
## 4 マンホールへの設置方法

**手順 1** マンホールの蓋を外します。台座設置までは転落防止措置をして下さい。

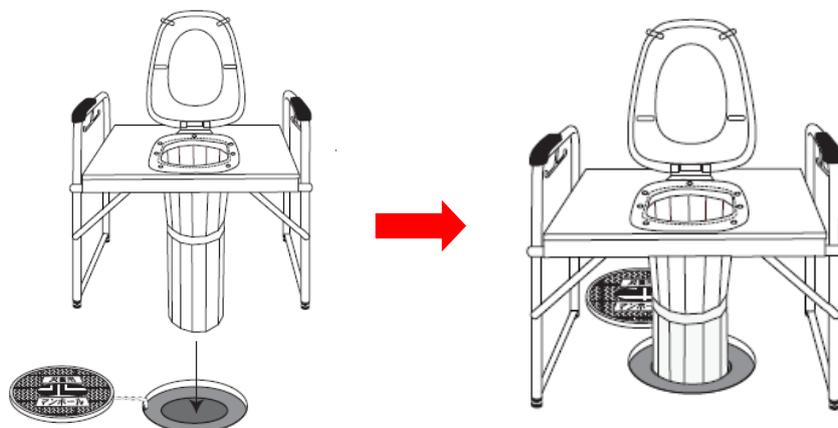
**【注意事項】** マンホールの開口中は落下事故防止にご配慮ください。



**手順 2** 台座に誘導路を固定します。フックが1個付いている側が奥になります。



**手順3** 誘導路の先口をマンホールに筒状にセットし、誘導路が垂直になるように台座の位置調整と地面の段差に合わせてアジャスターを調整して完了です。



**全体完成図**



**【備考】** 下水直結式仮設トイレの組み立ては、地域防災拠点によって組み立てる順番が異なる場合があります※。  
※上屋から組み立てる拠点・台座から組み立てる拠点

# 仮設トイレ

## 災害時下水直結式仮設トイレ案内

ここには、仮設トイレ用下水道管が設置されています

**使用方法**

- ① 立ち上り管の蓋をはずし、仮設トイレを設置する  
※蓋をあける工具は防災倉庫に保管
- ② 注水用マンホールから下水道管に水を貯める  
※プール水・水道水を活用/約900ℓ  
注水用マンホールから管の半分程度貯まった事を確認
- ③ トイレが使用可能になる  
必ず、下水道管に水を貯めてから使用  
※貯めた水が、トイレからの汚物やペーパーを溶解し、排水しやすくします
- ④ 約500人使用したら、貯留弁をあげ、排水する  
※1日1~2回程度/一気に排水
- ⑤ 下水道管が空になったら貯留弁を閉める

②からの工程を繰り返す

**震災時**

送水用手押しポンプ  
自家発電機  
送水用電動ポンプ  
プール  
貯留弁  
下水道管  
立ち上り管  
注水用マンホール

※プールが壁上の場合は、高低差により水が自然に流れるため送水用手押しポンプのみで送水可能です

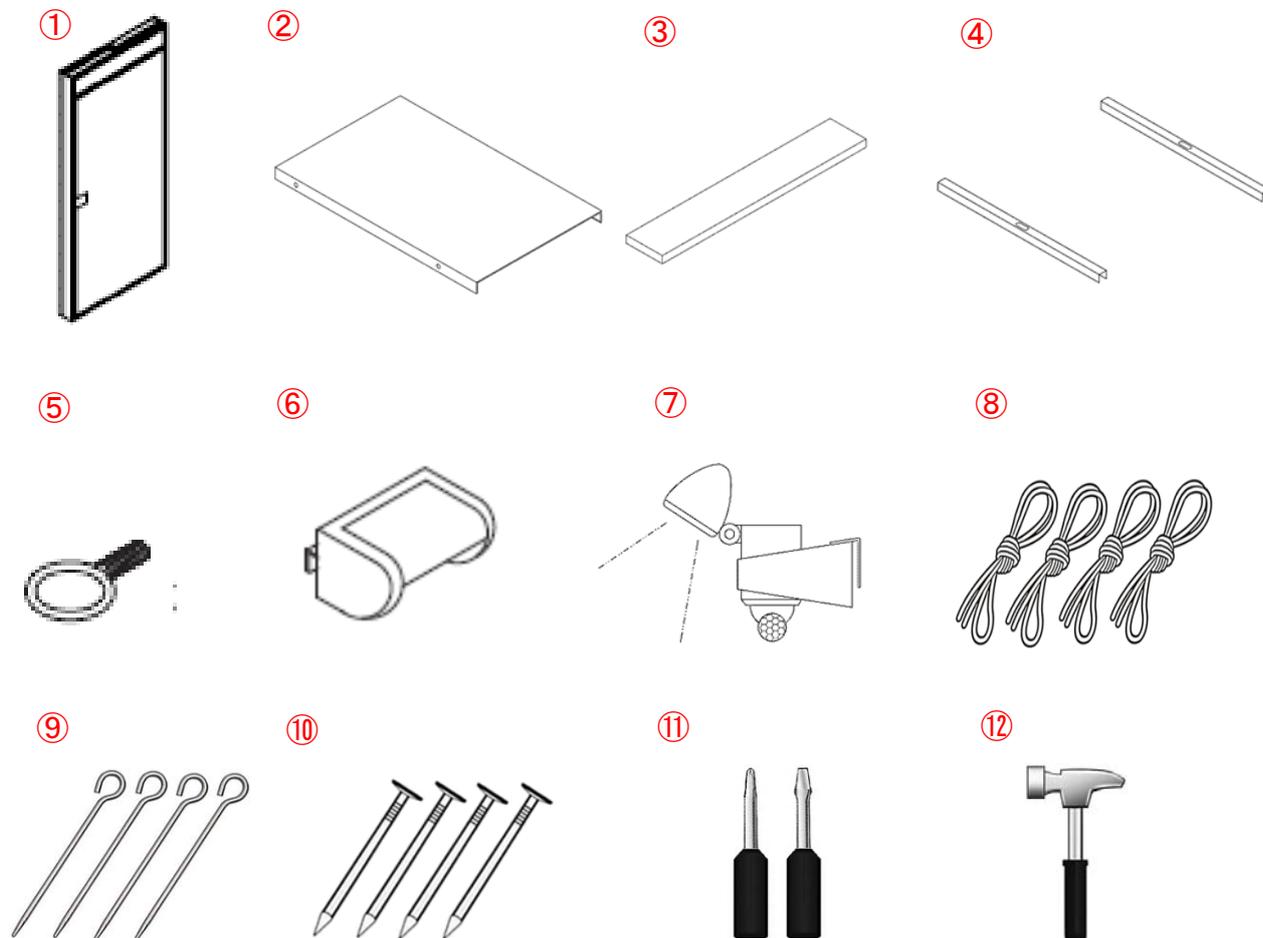
連絡先  
横浜市環境創造局 管路保全課 TEL671-2829

地震の影響で水洗トイレが使用不能となった場合でも、地域防災拠点などにおいて衛生的に使用できる仮設トイレです。

## 下水直結式仮設トイレ 災害用ハマッコトイレ（洋式） 株式会社 ニード製

総重量	通常型	：約 47kg
	車椅子対応型	：約 63kg
配水方法	下水道直結	

# 1 部品名称



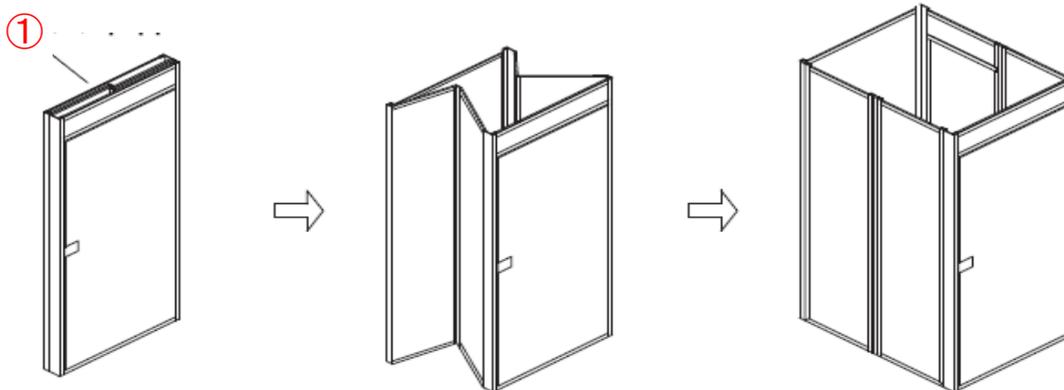
番号	部品名称	数量
①	ハウス本体	1
②	屋根	1
③	荷物棚	1
④	Cチャンネル	2
⑤	アイボルト	4
⑥	紙巻き器	1
⑦	センサーライト	1
⑧	ロープ	4
⑨	ペグ	4
⑩	コンクリート釘	4
⑪	ドライバー	2
⑫	金槌	1

※⑥～⑫は付属品

## 2 組み立て ~ 上屋 ~

手順1 ①ハウス本体を立てて、伸ばします。

床板に合うように設置して下さい。  
正面を少し浮かせて前面を引くと簡単に伸びます。

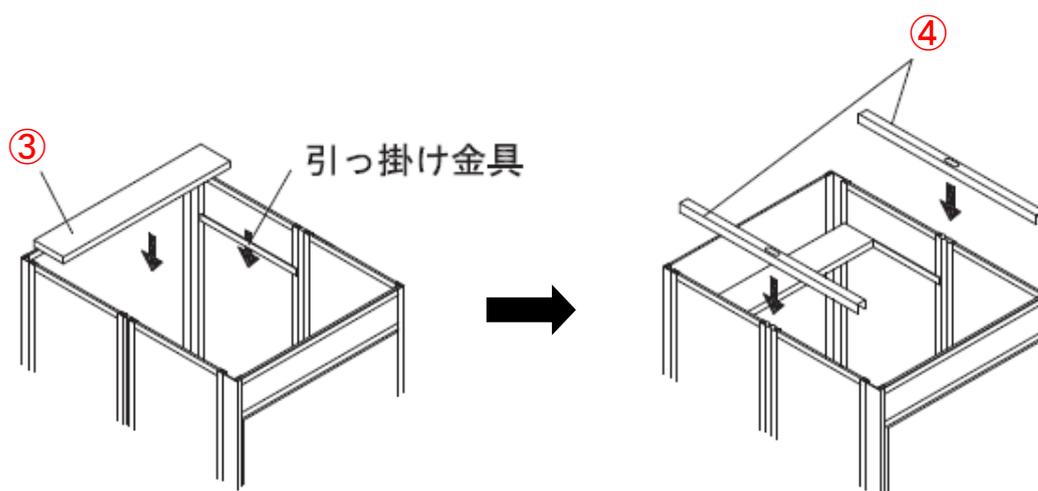


手順2 ③荷物棚を引っ掛け金具に引っ掛けます。

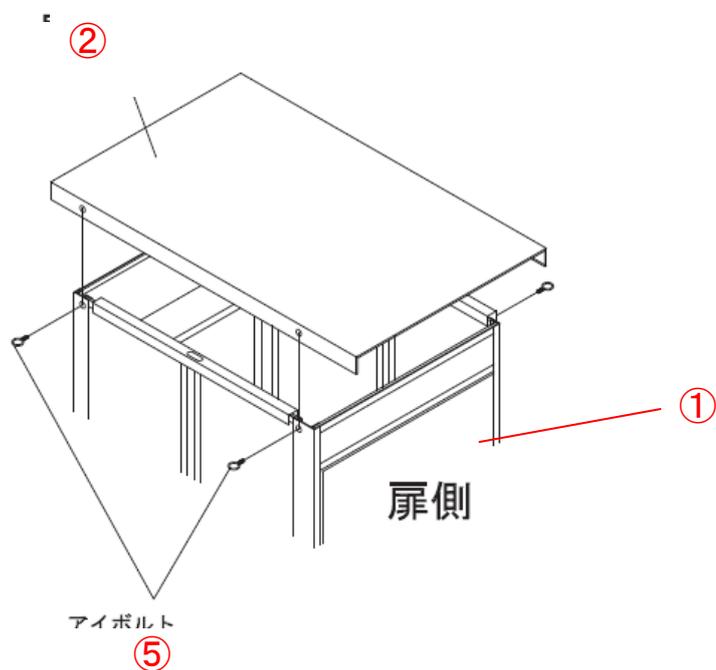
続いて④Cチャンネルを差込、ハウス本体をまっすぐな形状に保ちます。

【注意】

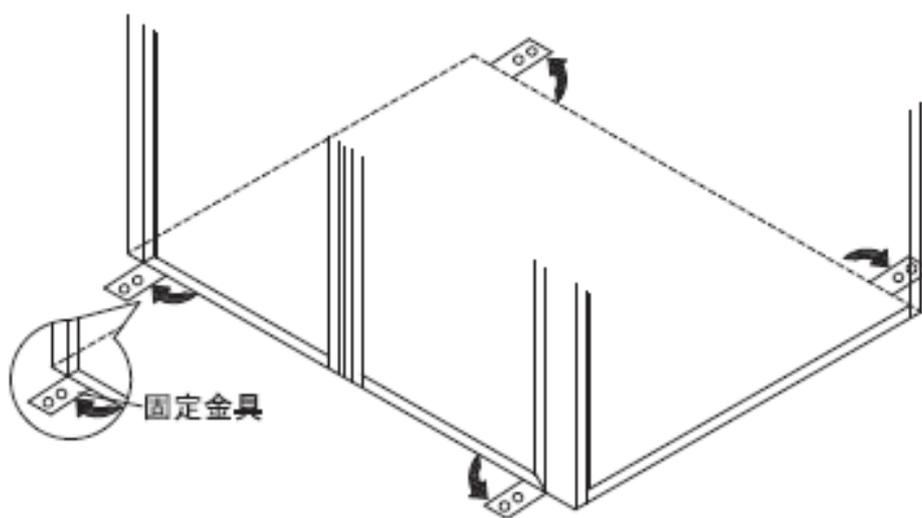
④Cチャンネルの長穴を、本体上部のネジ頭2個に合わせ、はめ込みます。



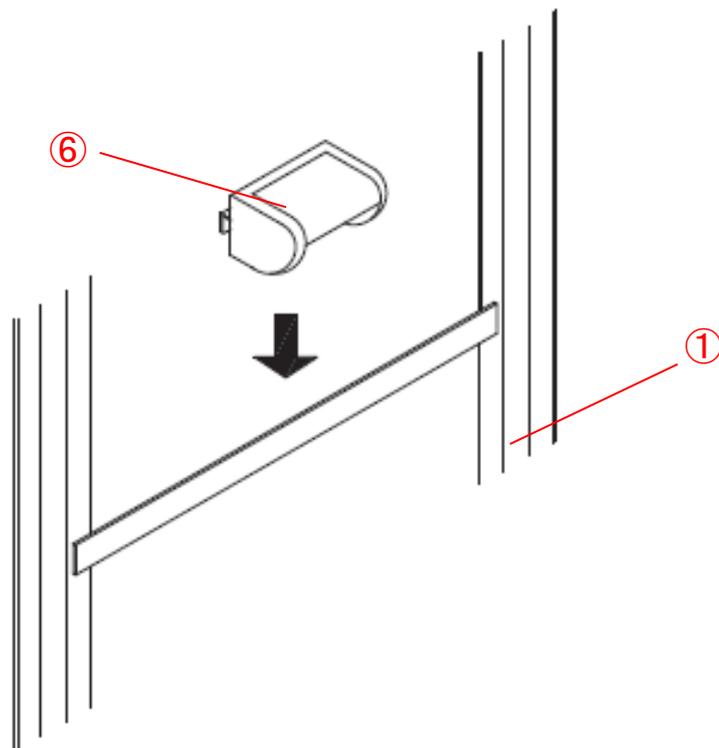
- 手順3** ②屋根を①ハウス本体にアイボルト取付け穴を合わせる  
ようにかぶせ、⑤アイボルト(4本)で①ハウス本体に締め付  
けて固定します。



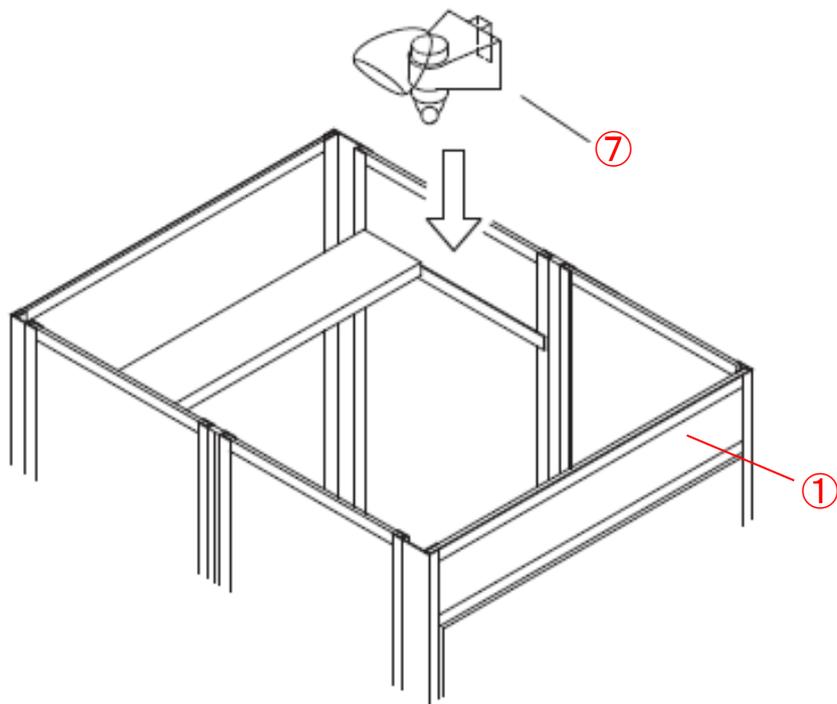
- 手順4** 床がコンクリートの場合、固定金具を引き出し、⑩コンクリ  
ート釘で床に固定可能です。※使用しなくてもいいです。



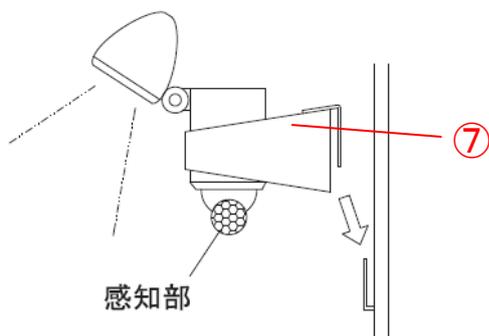
**手順5** ⑥紙巻き器を引っ掛け金具に差込みます。



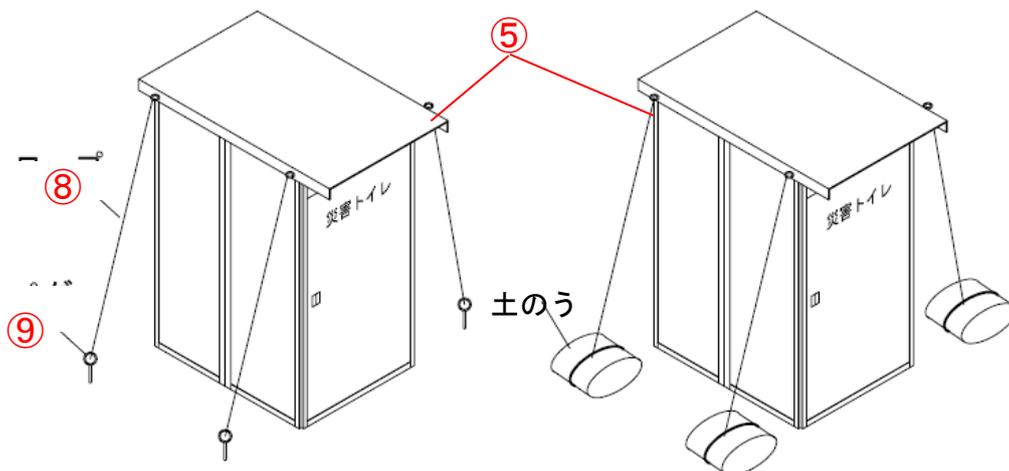
**手順6** ⑦センサーライトを①ハウス本体の引っ掛け金具に掛けて下さい。



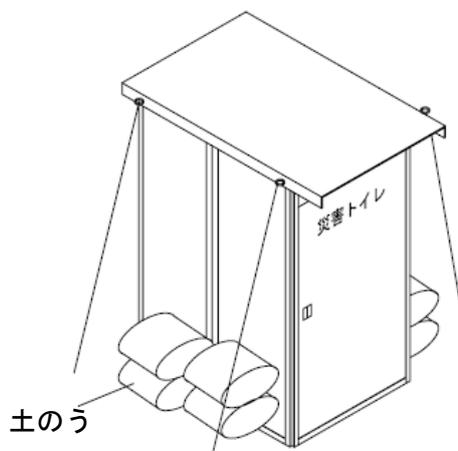
**手順7** 図の様に⑦センサーライトを引っ掛けてセンサーを調節して下さい。



**手順8** ⑤アイボルト4本に⑧ロープを結び付け、一方を⑨ペグまたは土のうに⑧ロープを結び付けしっかり固定します。

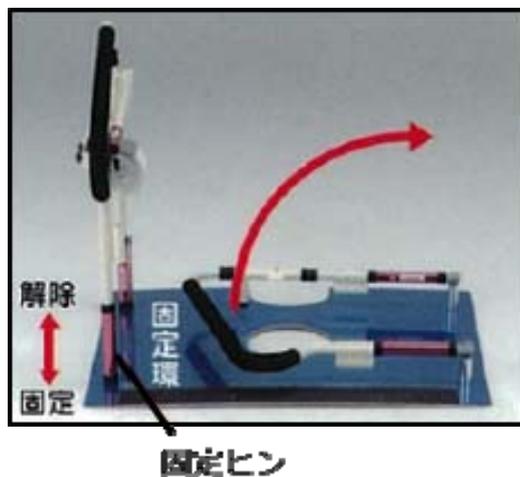


※更に、側面等に土のうやブロックを置くことにより、強風時の転倒防止になります。

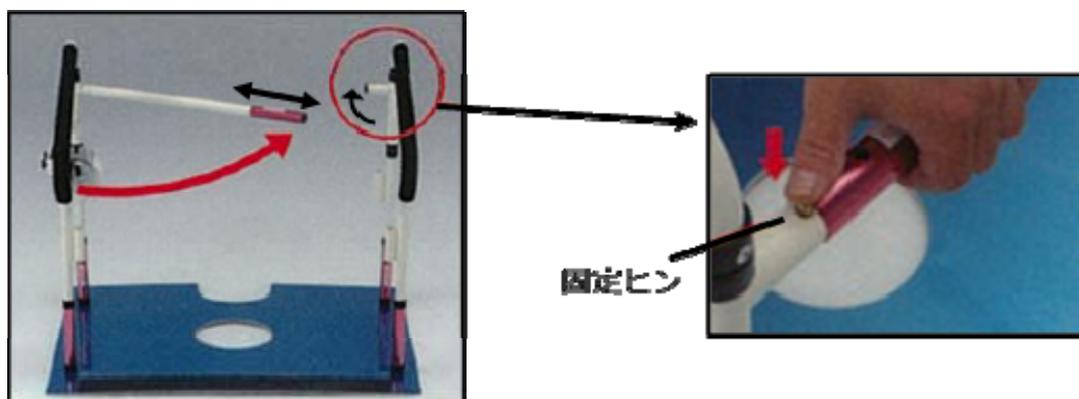


### 3 組み立て ~ 台座 ~

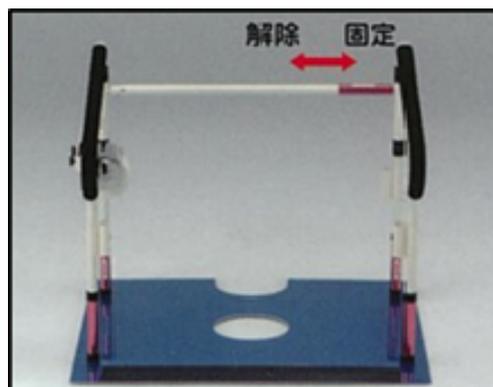
- 手順1 プレートをセットし手すりを立ち上げ、手すり下部の固定環を下方へ、固定ピンが出るまでスライドさせます。



- 手順2 背面の横バーを開き、固定ピンを押しながら固定環をスライドさせ、差込部に接続します。左右の手すりを固定します。



- 手順3 左右の手すりが固定されます。



## 4 組み立て ～ FRPシューターの台座への取り付け ～

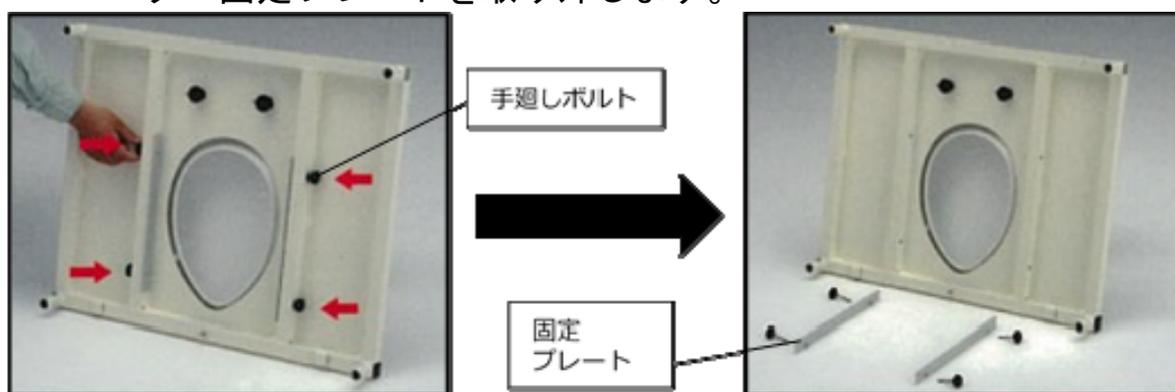
(注) FRPシューターおよび台座部の組立方法は、納入時期によって異なります。

I 台座部に便座および蓋があらかじめ接続されている場合⇒**手順1**へ

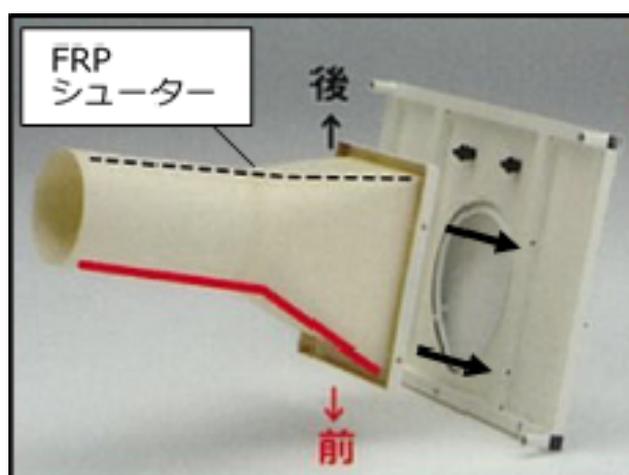
II 台座部と便座が分かれている場合⇒**手順10**へ

I 台座部に便座および蓋があらかじめ接続されている場合

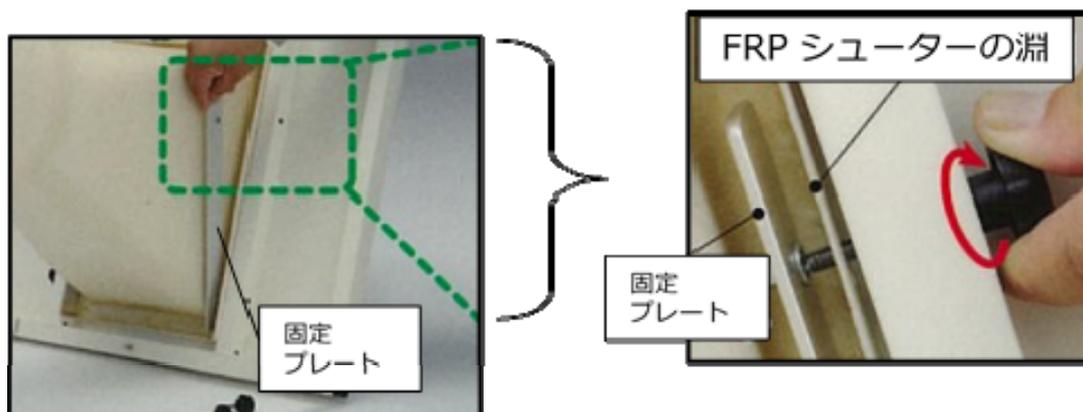
**手順1** 台座部裏側の手廻しボルト（4か所）を外し、FRPシューター固定プレートを取り外します。



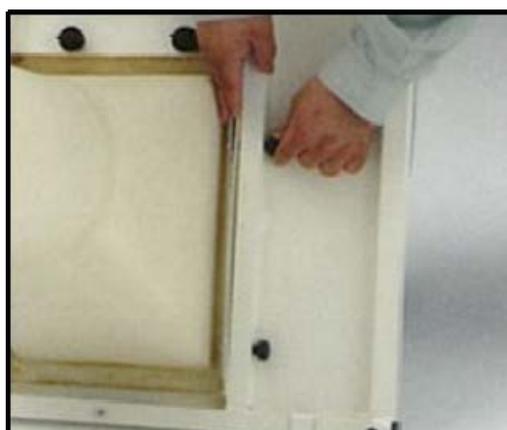
**手順2** FRPシューターの向きに注意し台座部に密着させます。



- 手順3** FRPシューターの淵を挟み込むように固定プレートを入れて、手廻しボルトで固定します。

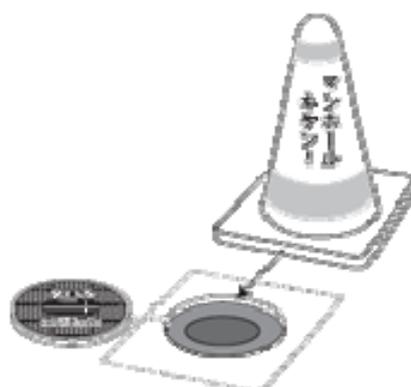


- 手順4** 4か所のボルトを全て締めて固定したら、台座部ジョイントの完成です。

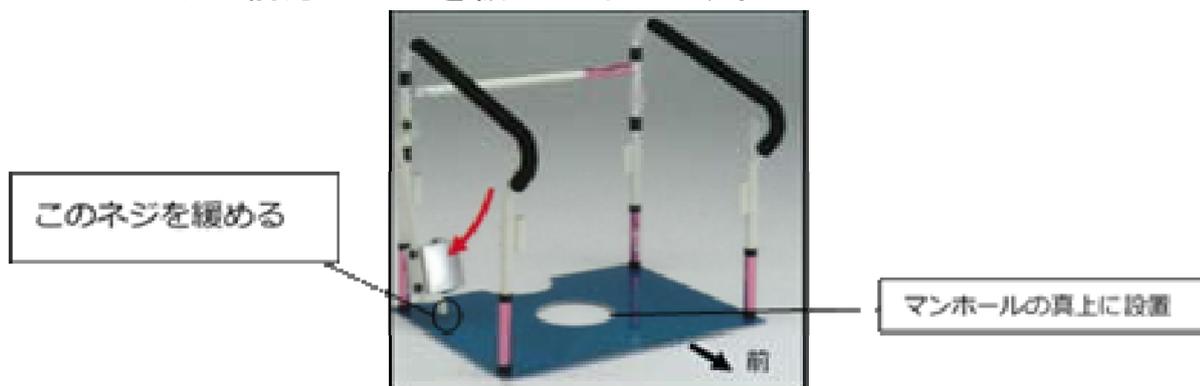


- 手順5** マンホールの蓋を外します。台座設置までは転落防止措置をして下さい。

**【注意事項】** マンホールの開口中は落下事故防止にご配慮ください。



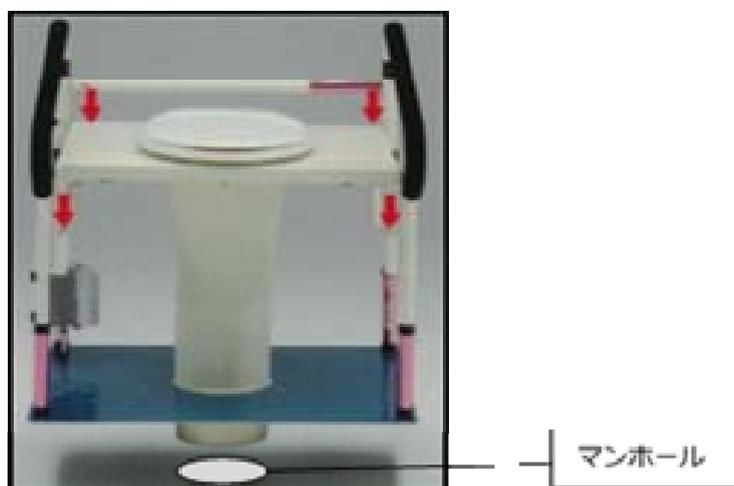
手順6 本体部をマンホール上にセットし、ペーパーホルダーブラケット前方のネジを緩めて外します。



手順7 FRPシューターを固定した台座（台座部ジョイント）を上からはめ込みます。



手順8 差込部（四隅）に台座ジョイントを上からしっかりはめ込み、接続後、マンホールにセットします。



手順9 手順6で外したペーパーホルダーを元に戻して完成です。



全体完成図

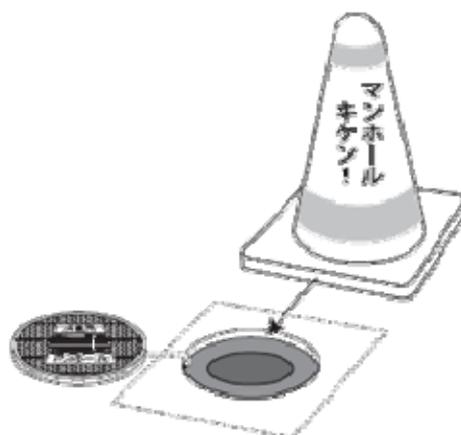


【備考】 下水直結式仮設トイレの組み立ては、地域防災拠点によって組み立てる順番が異なる場合があります※。  
※上屋から組み立てる拠点・台座から組み立てる拠点

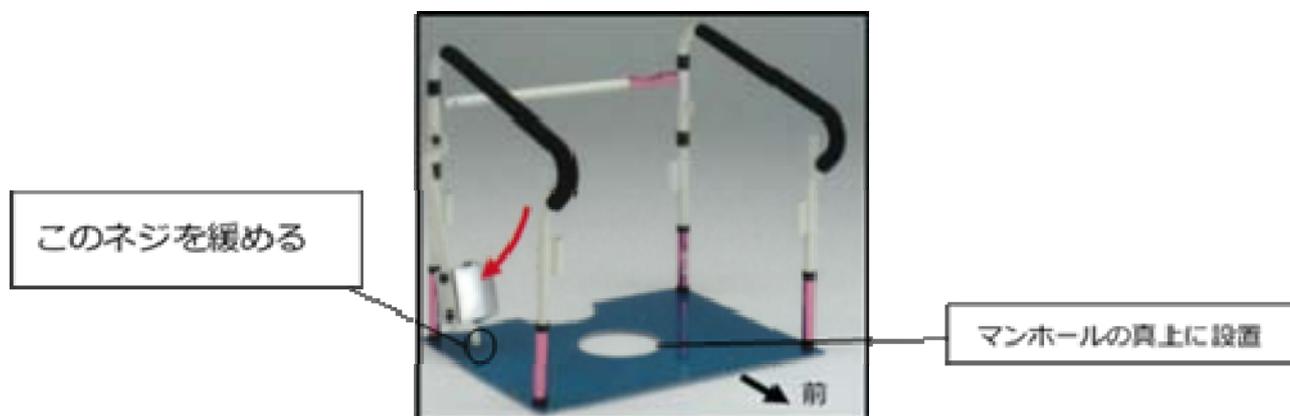
## Ⅱ 台座部と便座が分かれている場合

**手順 10** マンホールの蓋を外します。台座設置までは転落防止措置をして下さい。

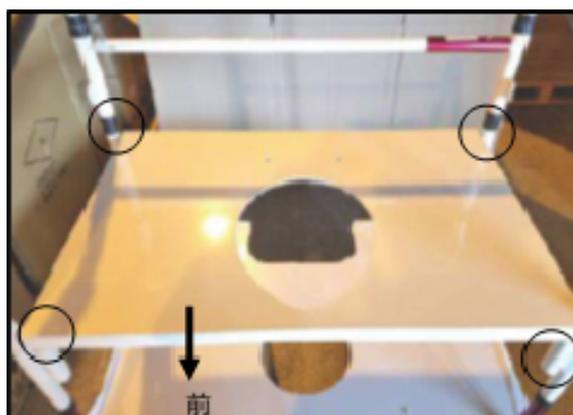
**【注意事項】** マンホールの開口中は落下事故防止にご配慮ください。



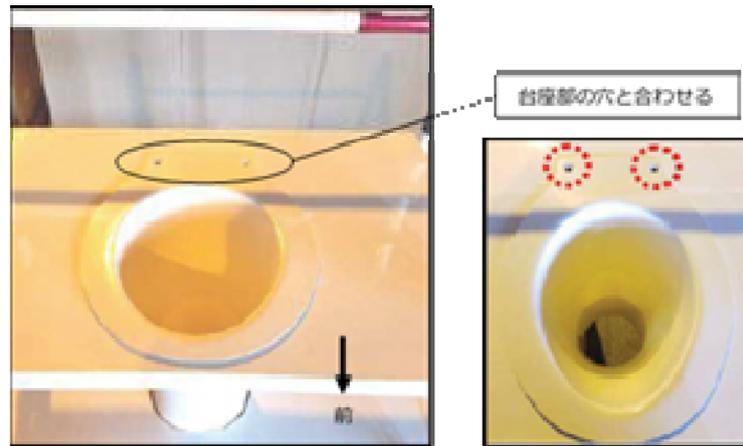
**手順 11** 本体部をマンホール上にセットし、ペーパーホルダーブラケット前方のネジを緩めて外します。



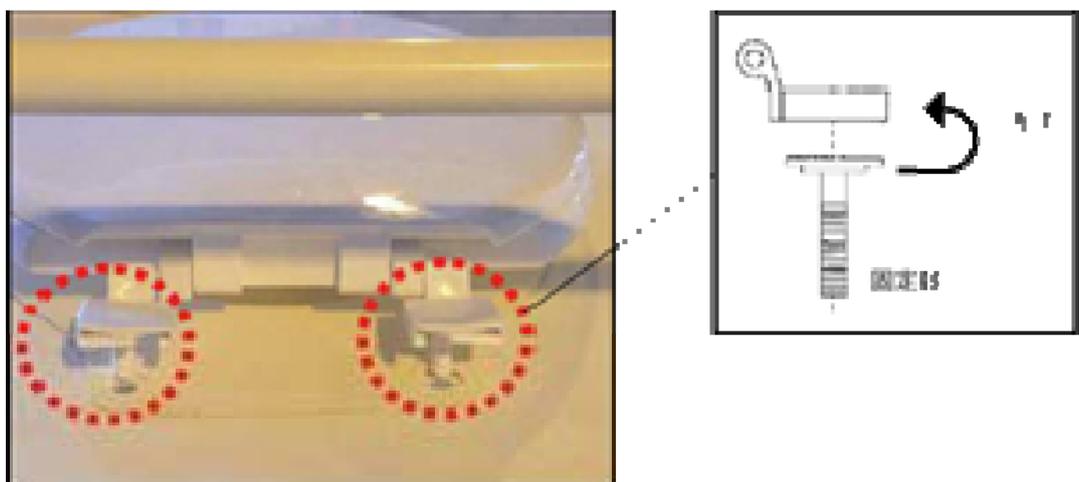
**手順 12** 台座部を差込部（四隅）に上からしっかりはめ込みます。



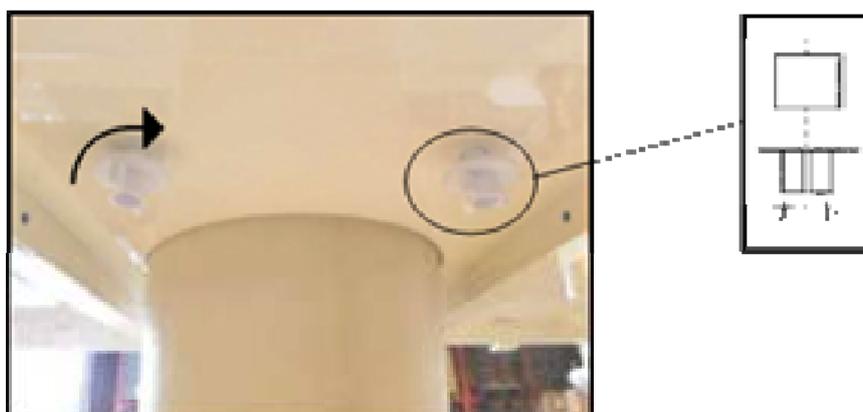
**手順 13** 上からFRPシューターを差し込み、マンホールにセットします。



**手順 14** 便座と固定軸を接続し、穴の部分に固定軸を通します。



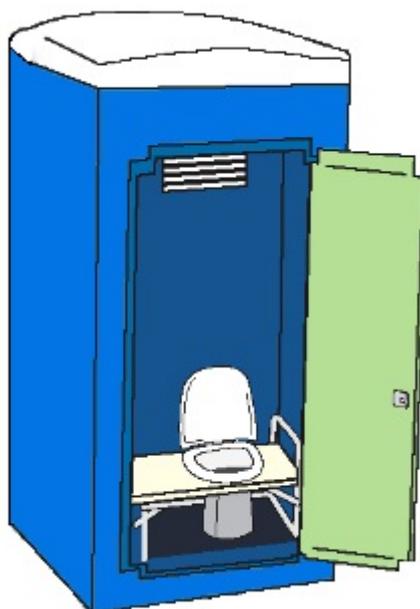
**手順 15** 台座部裏側から付属「ナット」を右回りで根元まで締めて固定します。



手順 16 手順 11 で外したペーパーホルダーを元に戻して完成です。



全体完成図



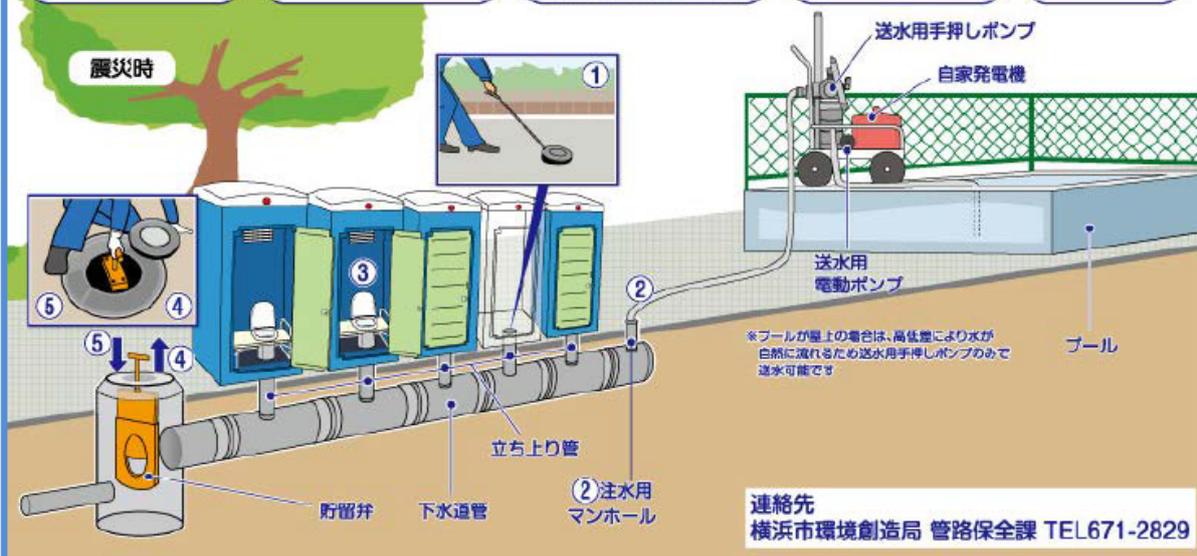
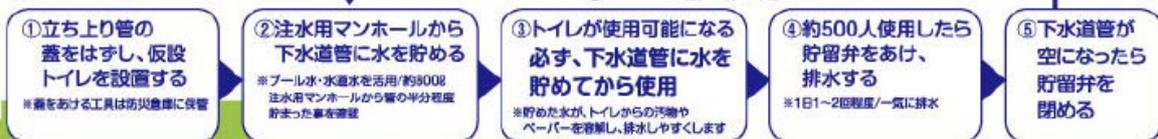
【備考】 下水直結式仮設トイレの組み立ては、地域防災拠点によって組み立てる順番が異なる場合があります※。  
※上屋から組み立てる拠点・台座から組み立てる拠点

# 仮設トイレ

## 災害時下水直結式仮設トイレ案内

ここには、仮設トイレ用下水道管が設置されています

### 使用方法



地震の影響で水洗トイレが使用不能となった場合でも、地域防災拠点などにおいて衛生的に使用できる仮設トイレです。

## 下水直結式仮設トイレ 災害用ハマッコトイレ（洋式） ユニトレンド株式会社製

総重量	通常型：約 29 kg
	車椅子対応型：約 39 kg
配水方法	下水道直結

# 1 部品名称



建屋本体(1台)



床面パネル(1枚)



屋根パネル(1枚)



アイボルト(4本)



台座(1台)

※梱包時、脚は外れています。



シューター(1個)



折りたたみ止めレール(2本)



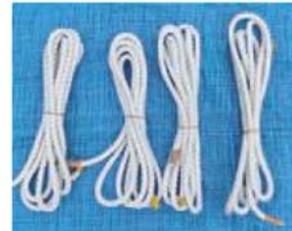
ペーパーホルダー(1個)



打ち込みベグ(4本)



ハンマー(1本)



ロープ (3m・4本)



センサーライト(1個)



L型補強板(2枚)



蝶ボルト(4本)



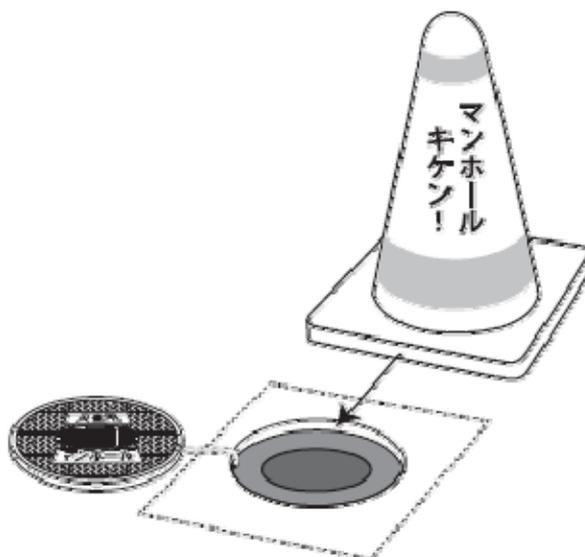
荷締めベルト(1本)

※荷締めベルトは、建屋本体、床面パネル、屋根パネル、折りたたみ止めレール、L型補強板をまとめて段ボールに収納する際に使用します。

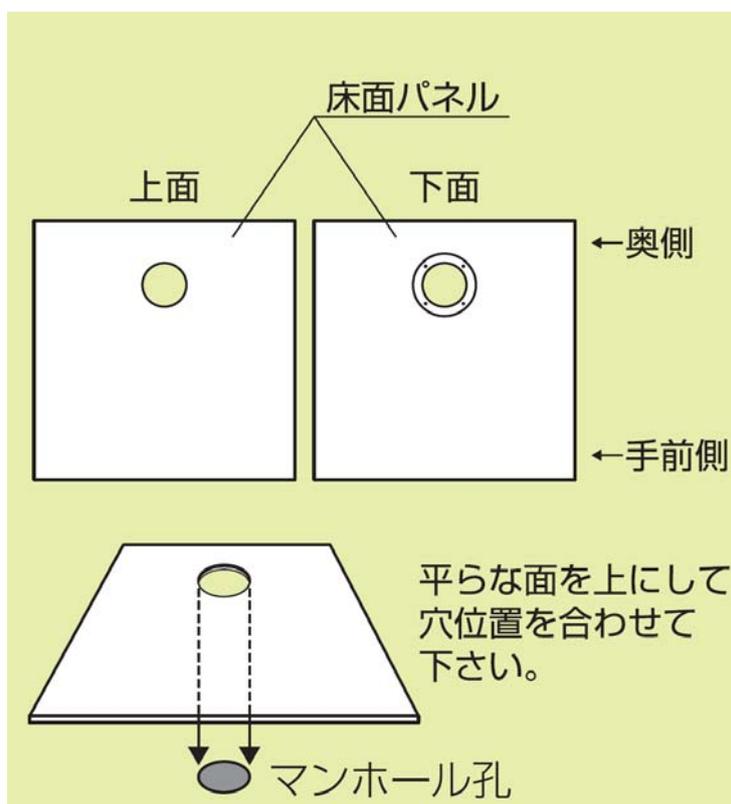
## 2 組み立て ~ 上屋 ~

**手順1** マンホールの蓋を外します。床面パネル設置までは転落防止措置をしてください。

【注意事項】 マンホールの開口中は落下事故防止にご配慮ください。



**手順2** 床面パネルをマンホール孔に合わせ敷いてください。



**手順 3** 建屋本体を立て起こし、前後に広げます。



**手順 4** 折りたたみ止めレールを建屋上部の左右にはめこみます。



- 手順5 床面パネルが建屋本体の内側に入るように、上からかぶせます。



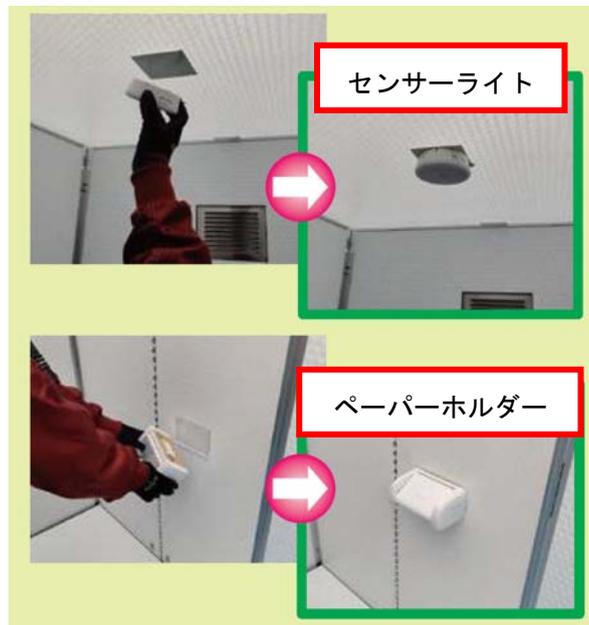
- 手順6 屋根パネルを前後のマジックテープが建屋本体に合うようにかぶせ、アイボルトで固定します。



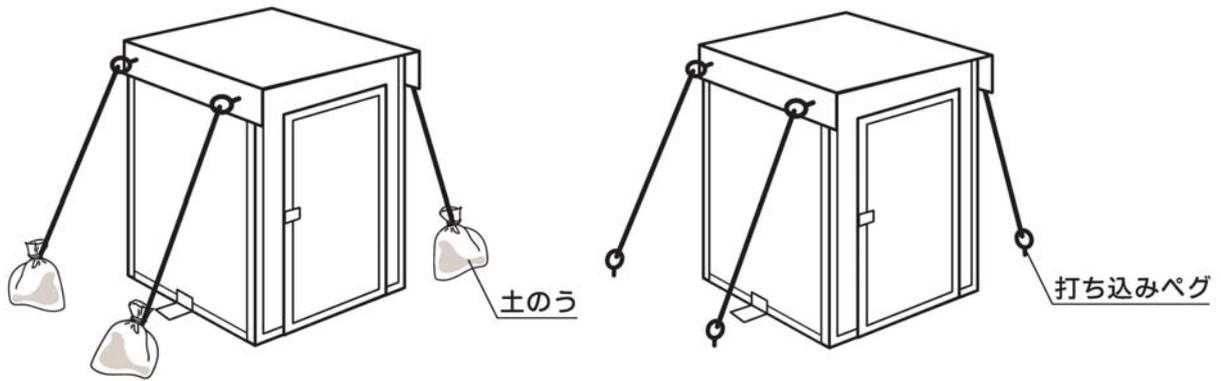
- 手順 7** L型補強板の穴を建屋本体側面の下部中央の穴に合わせ、蝶ボルトで固定します。



- 手順 8** 屋根パネル内側の天井と建屋本体内側（入口から向かって右側）のマグネットに、それぞれセンサーライトとペーパーホルダーを取り付けます。



**手順 9** 転倒防止のため、アイボルトに固定用ロープを結び、打ち込みペグ又は土のうで固定します。



## 2 組み立て ～ 台座 ～

**手順 1** 台座の固定ピンを押しながら脚をはめ込み、固定ピンが出るまで脚を回転させます。



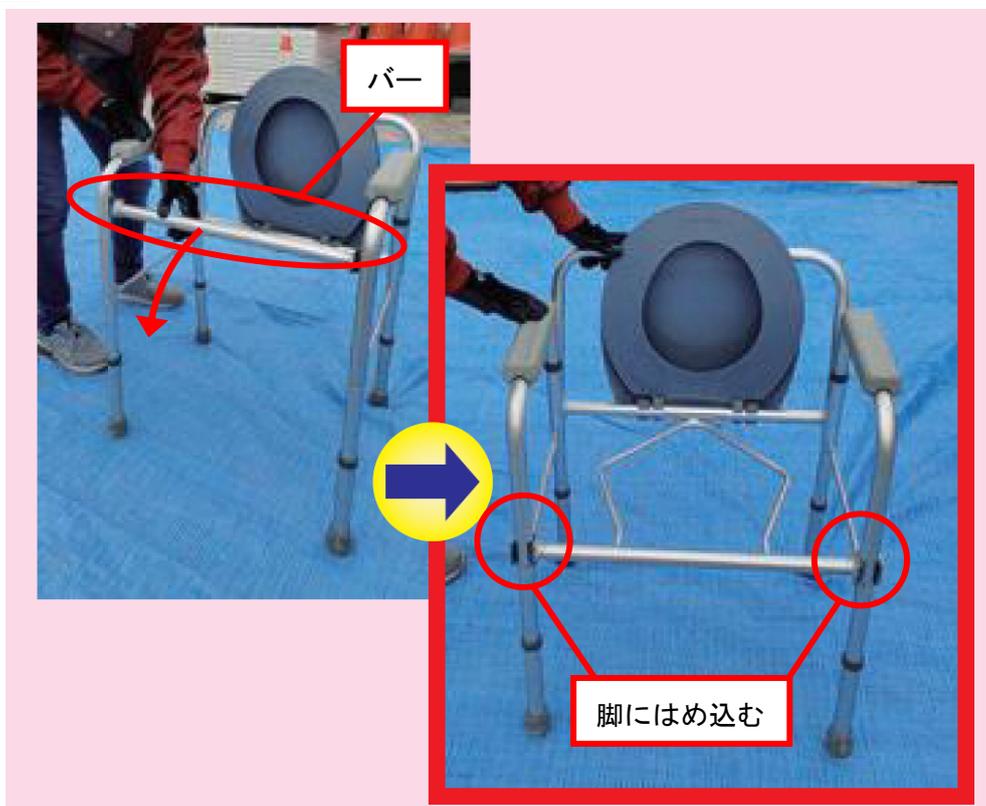
**手順 2** 台座に脚を 4 本取り付けます。



手順3 台座の脚を左右に広げます。



手順4 バーを左右の脚にはめ込みながら下ろします。



**手順5** 建屋内部のマンホール孔上に台座をセットします。



**手順6** シューターを台座にセットします。



**手順 7** 便座を下ろします。



**手順 8** 完成です。

